

H163		男女共同参画社会論	
英名科目名	Theory of Gender Equality		
大学名	京都華頂大学		
連絡先	学生部 修学支援課 TEL 075-551-1282 FAX 075-551-1285		
担当教員	斧出 節子（現代家政学部 教授）		
開講期間	未定		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員	80		
単位互換生定員		京カレッジ生定員	5
試験・評価方法	定期試験（レポート）50% 平常試験（レポート・口述）50%		
超過時の選考方法			
受講料	20,000円		
別途負担費用			
その他特記事項			
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【授業の概要】 男女が共同参画しながら社会を形成していくことは、男女平等を達成するために必要であるとともに、多様な人々のウェルビーイングの達成に必要不可欠なことである。グローバル化、脱工業化といった社会の仕組みが変化するようにして、なぜ男女共同参画が重要となってくるのかを、ジェンダー・人権という視点を基底におきながら考える。男女共同参画の現状は諸領域においてどのような状況であるのかを検証し、これからの課題を探る。</p> <p>【到達目標】 1) 日本社会の男女共同参画の現状について、国際動向に照らし合わせながら理解できる。 2) 受講生一人一人が、男女共同参画社会の担い手になる自覚をもつことができる。 3) 具体的な課題を設定し、その課題解決に向けての提言ができるようになる。</p> <p>【留意事項】 ジェンダー論を履修しておくことが望ましい。参加型の授業を目指すので、グループワークやディスカッションを多く取り入れる。また、グループワークの状況により授業内容の順序を入れ替えることもある。授業内での積極的な発言を求める。</p>			
講義スケジュール			
<p>第01回 オリエンテーション 男女共同参画とは （学修内容） 男女共同参画社会・男女平等とは何かについて理解する。 （事前事後学修課題の内容）（30分） テキストの目次をみて全体の構成を把握しておく。</p> <p>第02回 ジェンダーとは何か （学修内容）ジェンダーという概念について確認する。ディスカッションも含む。 （事前事後学修課題の内容）（30分） テキストの該当箇所を読んでおく。</p> <p>第03回 メディアのなかの男女共同参画 （学修内容）メディアが男女共同参画に与える影響について理解する。 （事前事後学修課題の内容）（30分） テキストの該当箇所を読んでおく。</p> <p>第04回 CM分析 （学修内容）グループごとに現在のCMについて男女共同参画の視点から分析する（グループワーク） （事前事後学修課題の内容）（30分） テキストの該当箇所を読んでおく。</p>			

<p>第05回 CM分析のグループ発表 （学修内容）各グループごとにCM分析の結果を発表する（プレゼンテーション、ディスカッション）。 （事前事後学修課題の内容）（60分） 発表の準備をしておく。</p> <p>第06回 アニメ・ドラマなどについて男女共同参画の視点からの検証（学修内容）アニメ・ドラマについて男女共同参画の視点から分析された資料を検討する（ディスカッション含む）。 （事前事後学修課題の内容）（30分） 男女共同参画の視点からアニメ・ドラマを見ておく。</p> <p>第07回 教育における男女共同参画：教科書 （学修内容）教科書における男女共同参画について考える。 （事前事後学修課題の内容）（30分） テキストの該当箇所を読んでおく。</p> <p>第08回 スウェーデンにおける中学校社会科の教科書分析（学修内容）男女共同参画の視点からスウェーデンの中学校の教科書について分析する（グループワーク）。 （事前事後学修課題の内容）（30分） 配布資料を読んでおく。</p> <p>第09回 日本とスウェーデンの中学校社会科の教科書の比較（学修内容）前回の分析についてプレゼンテーションを行う（プレゼンテーション・ディスカッション）。 （事前事後学修課題の内容）（60分） 発表の準備をしておく。</p> <p>第10回 法律と男女共同参画 （学修内容）法律における男女共同参画の現状について学ぶ。 （事前事後学修課題の内容）（30分） テキストの該当箇所を読んでおく。</p> <p>第11回 司法における男女共同参画の実態 （学修内容）司法における男女共同参画の課題について考える（ディスカッション含む）。 （事前事後学修課題の内容）（30分） 配布資料を読んでおく。</p> <p>第12回 就業と男女共同参画 （学修内容）就業に関する法律の成立過程を理解し、男女共同参画の現状について考える。 （事前事後学修課題の内容）（30分） テキストの該当箇所を読んでおく。</p> <p>第13回 男女共同参画と子育て：母親 （学修内容）子育てにおける母親の現状と課題について理解する（ディスカッション含む）。 （事前事後学修課題の内容）（30分） 配布資料を読んでおく。</p> <p>第14回 男女共同参画と子育て：父親 （学修内容）子育てにおける父親の現状と課題について理解する（ディスカッション含む）。 （事前事後学修課題の内容）（30分） 配布資料を読んでおく。</p> <p>第15回 男女共同参画社会に向けて：全体のまとめと振り返り （学修内容）これまでのまとめと振り返りをする。 （事前事後学修課題の内容）（30分） 授業全体を振り返っておく。</p>	
教科書	『未来をひらく男女共同参画 - ジェンダーの視点から』西岡正子編（ミネルヴァ書房）
参考書	女性学・男性学 ジェンダー論入門 伊藤公男ほか（有斐閣アルマ）、 『はじめて学ぶジェンダー論』伊田広行（大月書店）、 『ジェンダー論をつかむ』千田有紀ほか（有斐閣）、 『働く女子の運命』濱口桂一郎（文春新書）、 『男女共同参画白書』そのほか適宜紹介する。